

島田市に住もう応援奨励金の御案内

～ 奨励金を申請される方へ ～

(申請書記入要領)

島 田 市

地域生活部 地域づくり課



奨励金の交付を申請される方へ

静岡県外から島田市に移住するために、住宅を新築するか購入された方を対象に「島田市に住もう応援奨励金」を交付します。この奨励金は、新築住宅の建築や購入など住宅取得の費用のほか、職場・学校までの通勤・通学費や子どもの扶養経費など、住宅の取得から移住後の生活支援までを交付対象としているのが特徴です。申請の手続は、住宅取得分の奨励金、通勤・通学分の奨励金の2種類に別れ、交付の条件や申請書類の提出時期がそれぞれ異なりますので、次ページ以降の説明をよくご覧いただきますようお願いします。



目 次

(住宅取得分の奨励金の交付申請)

対象者、住宅の条件	P 1
奨励金の額、交付の条件	P 2
提出書類	P 3
申請者、申請の時期、申請書の提出先・問い合わせ先	P 4

(通勤・通学分の奨励金の交付申請)

対象者、対象となる経費、対象期間、奨励金の額	P 5
提出書類、申請者、申請の時期	P 6

(申請書類の記入例)

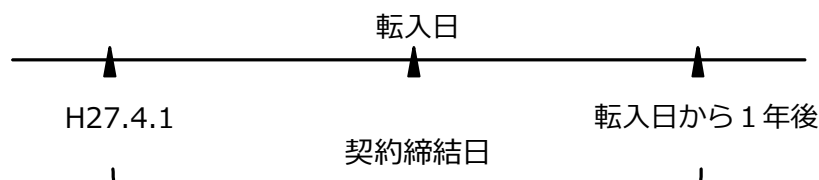
住宅取得分	P 7～14
通勤・通学分	P 15～18

住宅取得分の奨励金の交付申請

1 対象者

1. 次の条件を両方満たす方が対象です。

- 5年以上定住するため県外から平成 27 年 4 月 1 日以後に島田市内に転入していること。
- 転入をした日前 1 年間の居住地が県外であること。
- 平成 27 年 4 月 1 日から転入後 1 年を経過した日までに市内において住宅の工事請負契約又は売買契約を締結していること。



2. 次の方は上記の条件を満たしていても対象外です。

- 賃貸目的で住宅の建築や購入をされた方
- 島田市の市税、介護保険料、国民健康保険税、保育所の保育料、水道料、下水道使用料、市営住宅の家賃、子育て世代型住宅の家賃、市の汚水処理場の使用料、学校給食費保護者負担金の滞納がある方
- 暴力団員（申請者本人または同居者）

2 住宅の条件

次の条件を全て満たす新築住宅が対象です。

- 1 戸建てまたは分譲マンション（賃貸住宅は対象外です。）
- 居住部分の面積が 50 平方メートル以上
- （併用住宅の場合）居住部分の面積が建物の延べ床面積の 4 分の 1 以上であること。
- 居室、玄関、専用の台所、浴室、便所を備えていること。

3 奨励金の額

奨励金の額は、基本額と加算額の合計で交付対象者1人につき120万円が限度です。加算額の組合せ方は、申請者の自由です。

1. 基本額（住宅取得分）

- 新築住宅の建築または購入 30万円（上限）※経費の2分の1

2. 加算額

- 特定建築業者[※]による建築または購入 30万円（上限）
- 15歳以下の子との同居 1人の場合 40万円
2人の場合 50万円
3人以上の場合 60万円
- 通勤・通学費 40万円（上限）※別途申請が必要

* 「特定建築業者」については、4ページをご覧ください。

4 交付の条件

- 奨励金の交付申請に提出した領収書等の関係書類を整理し、奨励金の交付を受けた年度から5年間保管してください。
- やむを得ない理由がある場合を除いて、奨励金の交付を受けた日から5年以内に申請者及び同居家族は市外に転居しないでください。（家族の転居が必要な場合は、あらかじめ市役所に御相談ください。）
- 奨励金の交付を受けた日から5年以内に、居住以外の目的に住宅を使用したり、譲渡したり、交換したり、他人に貸し付けたり、又は担保に供したりしないでください。

4.1 市の職員による確認

奨励金の交付を受けた方の居住状況を確認するため、奨励金の交付を受けた日から5年間、市の職員が住民基本台帳を閲覧します。

4.2 奨励金の返還

交付の条件が守られなかった場合は、「交付した奨励金の額－交付した奨励金の額×入居月数／60」で算定した金額の返還を求める場合があります。

5 提出書類

次の書類を提出してください。

1. 様式に記入して提出していただく書類

- 島田市に住もう応援奨励金（住宅取得分）交付申請書兼実績報告書（様式第1号）
- 定住に関する誓約書兼同意書（様式第2号）
- （2世帯住宅や共有の場合）代表申請者選任届（様式第3号）
- 承諾書兼誓約書
- 債権者登録申請書兼口座振替依頼書

2. 添付書類として提出していただく書類

- 世帯全員の住民票の写し（本籍地及び続柄が記載されたもの）
- 世帯全員の戸籍の附票の写し（1年以上県外に居住していたことが分かるもの）
- （新築の場合）工事請負契約書の写し
- （購入の場合）引渡証明書か売買契約書の写し（住宅の所有者と取得年月日が分かるもの）
- 住宅の平面図、位置図（建築確認申請か請負契約書の附属図書の写し）
- 住宅の全景、居室、玄関、台所、浴室、便所を確認できる写真
- 建築基準法第7条の2第5項の規定による検査済証の写し又は登記簿謄本（登記事項証明書）の写し
- （他の補助金等の交付を受けている場合）補助金等の交付決定通知書の写し

6 申請者

- 申請者は、住宅の請負契約または建物売買契約を締結した方としてください。
- 2世帯住宅の場合や家族で住宅を共有する場合には、代表申請者を決めて申請していただきます。1棟の住宅に対する奨励金の交付は1回です。

7 申請の時期

交付申請書は、次の日から1年以内に提出してください。この期間を過ぎると申請を行うことができなくなります。

(新築の場合) 建築工事が完了した日 (完成検査の日または登記の日)

(購入の場合) 建物売買契約を締結した日

特定建築業者での建築または購入の場合の加算額と中学生以下の子と同居する場合の加算額は、基本額 (住宅取得分) と同時に申請してください。

- * 「特定建築業者」とは、島田市内に本店、支店、営業所を有する建設業者をいいます (法人も個人も同じです)。具体的には、市内に店舗があり、常駐のスタッフがいて、(個人の携帯電話ではない) 事業所の電話番号がある事業者です。

8 申請書の提出先・問い合わせ先

島田市役所 地域生活部 地域づくり課

〒427-8501 静岡県島田市中央町1番の1 島田市役所2階

電話番号 0547-36-7197

FAX 番号 0547-36-7815

E-mail chiikizukuri@city.shimada.lg.jp

通勤・通学分の奨励金の交付申請

9 対象者

- 申請者および同居家族

10 対象となる通勤・通学の経費

1. 鉄道、バス利用の経費
 - 定期券若しくは回数券の購入費用
 - 市内の駐車場または駐輪場の料金（賃借料）
2. 自動車利用の経費
 - 高速道路または自動車専用道路の使用料

10.1 対象外の経費

- ガソリン代
- （鉄道、バスを利用しない場合）駐車場の料金

11 対象期間

- 住宅取得分の奨励金の交付決定を受けた月から2年間

12 奨励金の額

- 対象経費から通勤手当の支給額を控除した額（上限40万円）

13 提出書類

次の書類を提出してください。

1. 様式に記入して提出していただく書類

- 島田市に住もう応援奨励金（通勤・通学分）交付申請書兼実績報告書（様式第5号）
- 通勤・通学費明細書（様式第6号）

2. 添付書類として提出していただく書類

- 定期券、回数券等の領収書の写し
 - 駐車場または駐輪場の賃貸借契約書の写し
 - 通勤手当の額が分かる書類の写し（交付対象者全員分）
 - 勤務先に在籍または学校に在学していることが分かる書類の写し
- * 領収書や賃貸借契約書など支出を証明できる書類の添付がない経費については奨励金の支給決定を行うことができません。
- * 通勤手当の額が分かる書類の提出があれば、勤務先に在籍していることが分かる書類の提出は不要です。

14 申請者

- 申請者は、住宅取得分の奨励金の交付を受けた方としてください。

15 申請の時期

交付申請書は、次の日までに提出してください。

- 対象期間が年度をまたぐ場合 …………… 翌年度の4月末日まで
- 対象期間が年度の途中で終了する場合 …………… 終了月の翌月末日まで

申請書類の記入例

様式第1号（第7条関係）

島田市に住もう応援奨励金（住宅取得分）交付申請書兼実績報告書

平成29年〇〇月〇〇日

島田市長

住所 島田市〇〇町〇〇番地

申請者 氏名 島田 定住 (印)

電話番号 36-7197

島田市に住もう応援奨励金（住宅取得分）の交付を受けたいので、次のとおり関係書類を添えて申請し、及び実績を報告します。

住宅の所在地	島田市〇〇町〇〇番地	
住宅の共有者	住所	氏名
住宅の区分	専用住宅 ・ 併用住宅	
延べ床面積	〇〇〇 m ² うち住居部分の延べ床面積 〇〇〇 m ²	
住宅取得の区分	住宅の新築 ・ 新築住宅購入	
特定建築業者の区分	該当 ・ 非該当	
中学生以下の子の同居	有 ・ 無	
他の補助金等の有無	無 ・ 有 (名称 島田市木材需要促進対策奨励金)	
対象経費	工事費・購入費 ①	20,000,000 円
	他の補助金等の額 ②	500,000 円
	対象経費 ①-②	19,500,000 円
申請額	800,000 円	
転入年月日	平成29年〇〇月〇〇日	
住宅取得年月日	平成29年〇〇月〇〇日	
同居家族の状況（申請時現在）		

記入要領

「申請日」

申請期間は、（新築の場合）建築工事が完了した日か（購入の場合）建物売買契約を締結した日から1年以内です。

「申請者」

請負契約または売買契約を締結した方としてください。

「住宅の共有者」

共有名義人がいる場合は記入してください。代表申請者選任書（様式第3号）の記載内容と合わせてください。

「住宅の区分」

該当する方を囲んでください。

「延べ床面積」

検査済証か登記簿謄本（登記事項証明書）に記載された数値と合わせてください。

「住宅取得の区分」、「特定建築業者の区分」、「中学生以下の子の同居」

該当する方を囲んでください。

「他の補助金等の有無」

該当する方を囲み、「有」の場合は名称を記載してください。

「工事費・購入費」

請負契約書や売買契約書に記載された金額としてください。

「申請額」

住宅取得分の奨励金のほか、特定建築業者の区分が「該当」、「中学生以下の子の同居」の区分が「有」の場合は、加算額を加えた額としてください。

「転入年月日」

住民票に記載された転入年月日としてください。

「住宅取得年月日」

新築の場合は住宅の完了検査の日または登記の日付とし、購入の場合は売買契約締結の日としてください。

記入例

	氏名	続柄	生年月日	年齢	職業
世帯主	島田 定住	本人	50年1月1日	○歳	会社員
世帯員	島田 移住美	妻	○年○月○日	○歳	なし
	島田 歩紀	長女	○年○月○日	○歳	高校生
			年 月 日	歳	
			年 月 日	歳	
			年 月 日	歳	

(注)

- 1 申請額に1,000円未満の端数があるときは、切り捨ててください。
- 2 住宅取得年月日は、住宅の建築工事の完了日又は建物売買契約の締結日を記入してください。

「世帯主」および「世帯員」

住民票に記載された方を全員記載してください。続柄は申請者から見た続柄を記載してください。

様式第2号（第7条関係）

定住に関する誓約書兼同意書

島田市に住もう応援奨励金の交付申請に当たり、次のとおり誓約し、及び同意します。

誓約事項

- 1 進学その他やむを得ない理由がある場合を除き、申請者及びその世帯員は、奨励金の交付を受けた日から5年以内に転居し、又は転出しません。
- 2 奨励金の交付対象住宅を奨励金の交付を受けた日から5年以内に譲渡し、交換し、又は貸し付けません。
- 3 上記の誓約事項に違反し、又は申請内容について事実と異なることが明らかとなったときは、市長の指示に従い、交付を受けた奨励金の全部又は一部を直ちに返還します。

同意事項

上記の誓約事項が遵守されているか確認するために、市の職員が固定資産課税台帳及び住民基本台帳に記録されている事項を閲覧することに同意します。

平成 29年〇〇月〇〇日

島田市長

	住所	島田市〇〇町〇〇番地	
申請者	氏名	島田 定住	印
世帯員	氏名	島田 移住美	印
	氏名	島田 歩紀	印
	氏名		印
	氏名		印
	氏名		印
	氏名		印

住民票に記載された方全員を記載してください。
印鑑は、全員同じものでも結構です。

様式第3号（第7条関係）

共有名義人がいる場合

代表申請者選任書

平成29年〇〇月〇〇日

島田市長

島田市に住もう応援奨励金の交付申請について、次のとおり代表者を選任したので届け出ます。

代表者の氏名	島田 定住	
住宅の共有者の 住所及び氏名	住 所	氏 名
	島田市〇〇町〇〇番地	島田 定住 (印)
	同上	金谷 ×× (印)
	同上	川根 ☆☆ (印)
住宅の所在地	島田市〇〇町〇〇番地	

登記事項証明書に記載された方全員
を記載してください。
様式第1号の「住宅の共有者」の記
載内容と合わせてください。

承諾書兼誓約書

私は、島田市に住もう応援奨励金の交付を受けたいので、次に掲げる市税等の滞納がないことを確認するため、該当する市税等の関係書類を職員が閲覧することを承諾します。また、私及び同居しようとする者が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員でないことを誓約します。奨励金の交付後に私又は同居者が暴力団員であることが判明したときは、速やかに交付を受けた奨励金を返還することを誓約します。

市税等

- (1) 市税（市民税、固定資産税、軽自動車税等）
- (2) 介護保険料
- (3) 国民健康保険税
- (4) 保育所の保育料
- (5) 水道料
- (6) 下水道使用料
- (7) 市営住宅の家賃
- (8) 子育て世代型住宅の家賃
- (9) 市の汚水処理場の使用料
- (10) 学校給食費保護者負担金

平成 29年 〇〇月 〇〇日

島田市長

住所 島田市〇〇町〇〇番地
 申請者
 氏名 島田 定住 (印)

	氏名	続柄	生年月日	押印
世帯主	島田 定住	本人	T (S) H 〇年1月1日	
世帯員	島田 移住美	妻	T (S) H 〇年〇月〇日	
	島田 歩紀	長女	T S (H) 〇年〇月〇日	
			T S H 年 月 日	
			T S H 年 月 日	

未成年者は記載不要です。
 印鑑は、同じものでも結構です。

債権者登録申請書兼口座振替依頼書

債権者名	島田 定住										
フリガナ	シマダ サダズミ										
代表者職氏名 ※法人・団体は記入	代表者職名					代表者氏名					
住所	郵便番号			現住所							
	427-0000			島田市〇〇町〇〇番地							
電話番号	(0547)36-7197										
口座振込先	金融機関名	島田				銀行・金庫・農協・その他					
	支店名	金谷				本店・支店・出張所					
	預金種別	普通・当座・その他()									
	口座番号	0	0	1	2	3	4	5			
	口座名義 ※カタカナで記入	シマダ サダズミ									
生年月日 個人・法人番号 ※源泉対象者は記入	明治・大正・昭和・平成 〇〇年 1月 1日								税表区分	甲・乙	
	個人・法人番号	記	入	不	要						
申請者	住所	島田市〇〇町〇〇番地									
	法人名・団体名 ※法人・団体は記入										
	氏名 (代表者職氏名)	島田 定住								印	
	島田市会計管理者 上記のとおり提出します。 平成29年〇〇月〇〇日										

※所属記入・確認欄

登録事由	登録区分	債権者番号	使用開始日	登録内容 (変更内容)	債権者名
	新規		平成 年 月 日		代表者職氏名
	別口座登録		平成 年 月 日		住所
	変更		平成 年 月 日		電話番号
廃止			平成 年 月 日	口座振込先	
所属名	(電話)				生年月日

決裁	課長	課長補佐	係長	担当

合議	人事課

審査	課長	係長	担当

様式第5号（第7条関係）

島田市に住もう応援奨励金（通勤・通学分）交付申請書兼実績報告書

平成 29年〇〇月〇〇日

島田市長

住所 島田市△△町△△番地
 申請者 氏名 島田 定住 (印)
 電話番号 36-7197

島田市に住もう応援奨励金（通勤・通学分）の交付を受けたいので、次のとおり関係書類を添えて申請し、及び実績を報告します。

奨励金（住宅取得分）交付確定年月日		平成 29年〇〇月〇〇日
通勤者・通学者	島田 定住	
	島田 歩紀	
対象経費	鉄道	600,000円
	バス	円
	駐車場・駐輪場	54,000円
	高速道路等	円
	合計 ①	654,000円
通勤手当 ②	180,000円	
申請額 ①-②	400,000円	

(注)

- 1 申請額に1,000円未満の端数があるときは切り捨て、40万円を超えるときは40万円としてください。
- 2 「対象経費」及び「通勤手当」の額は、通勤費明細書（様式第6号）に記載した金額の合計を記入してください。

記入要領「申請日」

申請期間は、4月末日までです。年度途中で交付対象期間が終了する場合は、翌月の末日までです。

「申請者」

住宅取得分の奨励金の交付を受けた方としてください。

「奨励金（住宅取得分）交付確定年月日」

住宅取得分の奨励金の交付決定兼確定通知書の発行年月日を記載してください。

「通勤者・通学者」

通勤・通学分の奨励金の交付を受けようとする方全員を記載してください。

「対象経費」、「通勤手当」

通勤・通学費明細書（様式第6号）に記載した金額の合計額と合わせてください。

「申請額」

対象経費から通勤手当を控除した額を記載してください。

様式第6号（第7条関係）

通勤・通学費明細書

申請者	島田 定住	
通勤・通学者	島田 定住	
勤務先・学校	名称	☆☆☆株式会社
	所在地	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地
通勤手当	180,000円	

1 鉄道

利用期間	平成27年〇〇月〇〇日から平成28年 3月31日まで	
利用区間	島田駅～〇〇駅	
区分	定期券 ・ 回数券	
経費	420,000円	

2 バス

利用期間	年 月 日から 年 月 日まで	
利用区間		
区分	定期券 ・ 回数券	
経費	円	

3 自動車・自転車

駐車場 駐輪場	名称	島田駅南口自転車等駐車場
	所在地	島田市横井三丁目2番27号
	利用期間	平成27年〇月〇日から平成28年3月31日まで
	経費	30,000円
高速道路等	利用期間	年 月 日から 年 月 日まで
	利用区間	
	経費	円

(注)

- この明細書は、通勤し、又は通学する者ごとに作成してください。
- 通勤手当の額は、当該年度の奨励金の交付期間に該当する月分の合計額を記入してください。

記入要領

「申請者」

様式第 5 号の申請者と合わせてください。

「通勤・通学者」

対象者が複数の場合は、この通勤・通学費明細書を個人ごとに作成してください。

「通勤手当」

1 年分の合計額を記載してください。年度の途中で交付対象期間が終了するときは、その月分までの合計額を記載してください。

「利用区間」

駅、バス停、インターチェンジの名称を記載してください。

「経費」

利用期間の合計額を記載してください。

島田市に住もう応援奨励金の御案内
～ 奨励金を申請される方へ～
(申請書記入要領)

島田市役所
地域生活部 地域づくり課

初版 平成 27 年 5 月

2 版 平成 28 年 3 月

3 版 平成 29 年 3 月